

いつまでも
暮らしていける

とままえに



11

No. 699



まちひと百景

風来望4号機建設着々と

10月23日(水)夕陽ヶ丘ウインドファーム「風来望」4号機に繊維強化プラスチック(FRP)製のブレードを取り付ける作業が行われた。

ブレードは1枚40メートル、3枚の羽根の直径は82メートルにもなり、78メートルの高さにあるタワーへ大型クレーンにより2時間ほどかけて取り付けられた。今後は、電気系統の工事や試験運転を経て来年1月の運転開始に向けて作業が進められる。

- シリーズ苫前商業高等学校ほか…2
- 交通安全協会設立50周年記念式典ほか…3
- スマイルウインド事業ほか…4
- 各学校・学芸会ほか…5
- 町役場の機構改革…6～7
- 健康ばんざい…8
- 地域包括ケアだより…9
- 後期高齢者医療ガイド…10
- 国民年金…11
- 学びの広場…12
- 住まいる情報…13～15
- 議会だよりNo.117…16～23
- 中学生ギャラリー…24

苫前町
議会だより
合併号

まちの人口

人口/3,059人(男/1,453人:女/1,606人)
世帯数/1,520世帯 (10月31日現在)

地域で守り育てよう 私たちの苫前商業高等学校

「歴史的建造物に触れた見学旅行」

北海道苫前商業高等学校 3年 林 優 汰

10月6日から9日の3泊4日で奈良・京都・東京に生徒9名と先生3名で見学旅行に行ってきました。

事前準備では、それぞれ行きたい場所やディズニーランドのアトラクション、歴史的建造物について調べたり、自主研修のグループで自分達が行く場所や交通手段、見学、移動時間を考えたりしました。

初めての関西は、外国からの観光客も多く、気温も10月なのに暑いということが第一印象でした。山や畑が少なくビルが多い、電車の本数など、地元とは違うところが多数ありました。

奈良では、ガイドさんと東大寺や春日大社などの歴史的建造物を見たり、若草山を歩き鹿にせんべいをあげたりしました。京都では、三つのグループに分かれて自主研修で、金閣寺や伏見稲荷、竹林などに行きました。また、夜には京都タワーに上って京都の夜景を楽しみました。

東京では、ディズニーランドと、4日目の午前グループに分かれて秋葉原や新大久保に行き、ハチ公像を見たりしました。

旅行の四日間とも天気が悪くなることもなく、台風にも当たらずに帰って来て、最後までみんなで楽しく過ごせたので良かったです。

苫前商業高校は、生徒の人数が少ない分、自主研修で自分の意見が通り計画・企画ができ、みんなと仲良く楽しく見学することができるので、とてもよい思い出になります。



苫前町のスマート農業 ～デモンストレーション～

9月20日(金) 苫前町スマート農業推進協議会(会長・福士町長)主催で自動操舵トラクタのデモンストレーションが九重地区のほ場で行われた。町では高齢化や労働力不足などの解決策として持続可能な農業技術体系の確立をめざし、官民一体による取り組みが行われている。国の産地パワーアップ事業を獲得し、農業では道内初となる「マルチGNSS方式」の採用で、高精度の自己位置推定によりトラクタの自動操舵が可能となった。



令和元年度苫前町防災訓練 ～苫前3丁目線を活用して～



9月28日(土) 苫前町防災訓練が港町内会などの下町地区を対象に実施された。マグニチュード7.6の巨大地震が発生、震度6強を記録し気象台から大津波警報が発令されたとの想定。防災無線からの訓練開始の放送で住民らは港ふれあいセンターへ集まり、防災についての講話や救命講習のあと、昨年12月に完成した町道苫前3丁目線のシェルトーを活用した避難訓練を行った。参加者たちは、傾斜路を歩いたり、車いす使用者への支援、ノルディックウォーキングを取り入れた避難などを体験した。福士町長は「災害に強いまちづくりを進めて行かなければならない。行政、警察、住民1人1人が密接に連携していく事が大事」と呼びかけた。

子どもたちも一緒に植樹祭 ～小川地区で初めて～

9月30日(月) 苫前町植樹祭が小川地区で行われ、古丹別保育所、認定苫前こども園園児、関係者ら約50人が参加した。小川地区のゲートボール場跡地への植樹が小川町内会から要望もあり植樹地に決まった。福士町長は「令和最初の植樹祭、地球環境の変化により自然災害が多発している、今日の植樹で10年20年後の緑化に寄与できるように願いを込め植えてほしい」と呼びかけた。80センチほどのエゾヤマザクラの苗木30本が植えられ、最後に記念の標柱を福士町長と園児により建てられた。



苫前町交通安全協会設立 50 周年記念式典



10月5日(土) 苫前町交通安全協会(千葉國雄会長)の設立50周年記念式典がとままえ温泉ふわっとで行われた。

昭和44年に発足して以来、交通安全運動へ参加し街頭啓発や新入学児童などへ交通安全啓発資材の贈呈など各種事業を実施している。式典では、平成16年から長年にわたり会長を務める千葉会長に感謝状が贈呈され、富士町長をはじめ来賓からの祝辞、羽幌警察署の藤原地域交通課長が「交通事故防止について考える」をテーマに記念講演が行われた。

苫前町産カボチャのデザート今年は4種類

10月8日(火) 役場町長室に株式会社セコマの製造元で株式会社ダイマル乳品の寺田寿哉代表取締役や苫前町農業協同組合の松原幸博代表理事組合長が新商品PRのため表敬訪問した。

セコマでは、苫前町農業協同組合の協力により規格外品となった苫前町産カボチャを使用し、今年も販売のカボチャソフトのほか、今年は、シュークリームやプリン、モンブランを加え4種類となった。

生産物を地元で消費、活用し地域経済の活性化を図る産消協働の推進や食品の廃棄ロス削減の取り組みが生産者の想いと重なり今年も実現した。



第39回苫前町読書感想文コンクールの入賞者決定

第39回苫前町読書感想文コンクール入賞作品一覧

部門	区分	学校	学年	氏名	部門	区分	学校	学年	氏名
小学1年生	最優秀賞	古小	1年	瀬川 莉愛	小学5・6年生	最優秀賞	苫小	5年	大田 蒼輔
	優秀賞	苫小	1年	古川 愛佳		優秀賞	苫小	6年	岩崎 志音
	佳作	古小	1年	鴨田 望美		佳作	苫小	6年	島田 航大
小学2年生	最優秀賞	苫小	2年	福崎あかり	中学生	最優秀賞	古中	2年	小林 仁子
	優秀賞	古小	2年	渡邊 開惺		優秀賞	古中	3年	宮本 瑞妃
	佳作	苫小	2年	名畑 希唯		佳作	古中	2年	下田ひより
小学3・4年生	最優秀賞	古小	3年	宇佐美旬平	高校生	最優秀賞	古中	2年	清水のどか
	優秀賞	古小	4年	三上 望愛		優秀賞	苫商	3年	小笠原新菜
	佳作	古小	4年	秋山 美実		佳作	苫商	2年	金子 ゆい
	佳	古小	4年	平井 伶旺		優秀賞	苫商	2年	前田美奈実
	佳	古小	4年			佳作	苫商	1年	渡邊 紗子
	佳	古小	4年			佳	苫商	2年	村上 海斗

第39回苫前町読書感想文コンクールの入賞作品が審査の結果、決定した。

今年度より公民館での表彰式は行わず、各学校で入賞者へ賞状の授与となった。

各部門の入賞者は次のとおり。

サンケベツ遊々の森を散策

10月17日(木) 苫前小学校(本間博樹校長) 1・2年生20人、10月24日(木) 古丹別小学校(石田正樹校長) 1年生9人が学社融合事業「野山探検」をサンケベツ遊々の森で実施した。

講師は留萌南部森林管理署の職員で、散策中にはダケカンバ、イタドリ、トドマツなど樹木や鹿の足跡の説明を受けたほか、胃薬になるというキハダを試食したりした。

児童らはキハダがとても苦かったり、どんぐりやイチヨウの葉などを集めた他さのこを発見して観察していた。

苫前小学校では散策の後、森で拾った落ち葉などを材料に万華鏡づくりも行われた。



苫前小学校 古丹別小学校

苫前小学校・古丹別小学校で稲刈り



苫前小学校 古丹別小学校

10月18日(金) 苫前小学校(本間博樹校長) 5年生8人、古丹別小学校(石田正樹校長) 5年生12人が校庭の水田で稲刈り、脱穀作業を体験した。

苫前町農協青年部(上田卓司部長)を中心として、共済組合苫前支所、苫前土地改良区、農業改良普及センターの職員が対応した。

児童らは、田植えからはじまり、生育調査、穀類乾燥調製施設の見学をして出荷までの学習をしてきた。

上田部長は「今年は春先の天候不順の影響が心配されたが、思っていた以上の収量がありいい出来だ」と話した。

収穫体験を終えた児童らは「楽しかった。鎌の持ち方を気付けた」と話していた。

札幌エスタ地下1階と商業高校内で物販活動 ～苫前商業高等学校全学年によるスマイルウインド事業～



販売PRをする生徒たち



学校内での販売の様子

今年度の生徒開発商品は、米粉を使用したカステラ「もちもち米べい」もちもちの食感が特徴。生徒からは「小麦粉アレルギーの人にも食べやすい」と述べていた。

25日当日は、朝8時半よりのほりの設置、販売商品の陳列や価格表を貼るなどの準備を行い、午前10時より販売を開始した。また、古丹別小学校（石田正樹校長）2年生もポップのデザインをしたことから、当日も校舎に駆けつけ、販売などのお手伝いをした。

この事業は苫前町のPRと特産品の販売活動を併せて行われたもので、2・3年生が札幌、1年生は校舎で販売実習をした。

10月25日（金）に苫前商業高等学校（佐藤雅人校長）全学年25名による販売実習会「スマイル・ウインド事業」が札幌のエスタ地下1階（エスタ大食品街入口）と校舎で開催された。

地域社会貢献事業

まちの施設を整備していただきました

町道古丹別西2条線歩道の修繕について～（株）和秀

天谷の沢その3復旧治山工事と天谷の沢小規模治山工事を実施した株式会社和秀（居原田隆夫代表取締役）が古丹別西2条線（古丹別保育所前）の歩道の修繕を10月2日（水）～4日（金）に地域社会貢献事業として実施しました。

インターロッキングブロックの沈下による水たまりも解消し、平らになり歩きやすい舗道になりました。

ありがとうございました。



町道古丹別南4丁目線歩道の修繕について～（株）北建舗道



一般国道239号苫前町霧立舗装補修外一連工事と北海道留萌開発建設部管内舗装維持工事を実施している株式会社北建舗道（野崎寿代表取締役社長）が古丹別南4丁目線（苫前町公民館横）の歩道の修繕を10月19日（土）に地域社会貢献事業として実施しました。

排水桝周辺の舗装の沈下による段差も解消し、平らになり歩きやすい舗道になりました。

ありがとうございました。

「健康とくらしの調査」を実施します。

保健福祉課では、国立長寿医療研究センターと共同で、「健康とくらしの調査」を実施します。

この調査では、介護保険事業計画等の策定のため、高齢者の健康状態や暮らし方などを把握し、介護予防等に役立てるデータ収集を目的としています。

アンケート調査用紙をお送りしますので、受け取られた方はぜひご協力をお願いします。

- ・対象者 要介護認定・要支援を受けていない65歳以上の方
- ・お問い合わせ 専用フリーダイヤル 0120-900-678（通話無料 平日9:00～17:00）



古丹別中学校文化祭 10月6日(日)
令和に輝け～果てなき行く手の一步をすばらしいものに～

苫中祭 10月5日(土)
～ 結(ゆい) ～




古丹別小学校学芸会 10月13日(日)
60人で盛り上げろ!～笑顔輝く最高の舞台～

苫前小学校学芸会 10月12日(土)
～とどけよう67の輝く夢と感動を～



ファイヤー通信




秋の火災予防運動～防火パレードを実施～

全国統一防火標語

～ひとつずつ「いいね!」で確認 火の用心～

(下)

古丹別市街地での防火パレードの様子




10月15日から31日までの秋の火災予防運動期間中に、苫前・古丹別の市街地で防火パレードと車両パレードが行われ火災予防啓発を実施した。

苫前地区では15日(火)に車両啓発パレード、18日(金)に防火パレードを実施。古丹別地区では16日(水)に防火パレードと車両啓発パレードを実施した。

防火パレードは女性防火クラブ員、フレッシュミズ部員、シルバー防火クラブ員、幼年消防クラブ員などが火災予防を呼びかける元気な声が響いていた。車両啓発パレードでは消防車両及び危険物安全協会会員が、火災予防を啓発した。

(上)

苫前市街地での防火パレードの様子



火事・救急は119番!

 北留萌消防組合消防署 苫前支署 TEL 64-2321
 古丹別支署 TEL 65-4119

10月1日、町役場の機構改革を実施しました。

町では、町民の皆さんの行政ニーズを適切に対応するため、総合政策室や商工労働観光課を新設、係の統合や合理化により効率的に町政運営が行われるよう行政組織の見直しを行いました。

- 課の事務分掌を見直し
 - ・住民生活課に交通安全、防犯、コミュニティ、環境、廃棄物に関する事項を集約。
 - ・教育委員会子ども教育課に子育て支援・相談、こども園などの幼児教育・保育等の事務分掌を移管し、子ども行政を集約。
- 事務事業を再配分（主なもの）
 - ①にこにこタクシー、まちなかサロン、いやしふれあい事業→保健福祉課
 - ②結婚祝金、自治会町内会・コミュニティ活動、クリーンアップ、海岸漂着物、防犯灯（街灯）、男女平等参画→住民生活課
 - ③再生可能エネ、企業誘致、就労支援、外国人受け入れ→商工労働観光課
 - ④住宅・住居、空き家対策→建設課

■町長部局

旧	新
総務財政課（総務係、交通防災係、情報管理係、財政係、経理係、管財係） 職員の人事及び給料に関する事 議会及び行政一般に関する事 <u>交通安全対策に関する事</u> 防災に関する事 地方分権に関する事 町の財政会計に関する事 税外収入に関する事 財産に関する事 他課の所管に属さない事	総務財政課（総務係、財政係） <u>議会に関する事</u> <u>防災、危機管理及び自衛隊に関する事</u> <u>職員及び組織機構に関する事</u> <u>予算、決算その他財務会計に関する事</u> <u>公有財産に関する事</u> <u>文書及び法規に関する事</u> <u>情報施策の企画調整に関する事</u> <u>電子計算機によるシステムの確立に関する事</u> 他課の所管に属さない事項に関する事
企画振興課（地方創生・人口対策係、広報広聴係、商工観光係、結婚サポート係） <u>振興計画の策定・調整に関する事</u> 統計に関する事 広報及び広聴に関する事 <u>商工業に関する事</u> <u>観光に関する事</u>	総合政策室（総合政策係） <u>町長公約等重要施策の推進に関する事</u> <u>重要施策の企画調整に関する事</u> <u>総合計画等に関する事</u> <u>公共交通に関する事項</u> 統計に関する事 広報及び広聴に関する事
税務町民課（おもてなし係、税務係） 町税に関する事 戸籍及び住民基本台帳に関する事 国民健康保険に関する事 苫前町古丹別支所に関する事 国民年金に関する事	住民生活課（住民係、税務係、環境生活係） <u>総合窓口に関する事</u> 町税に関する事 戸籍及び住民基本台帳に関する事 国民健康保険及び後期高齢者医療保険に関する事 医療給付及び国民年金に関する事 <u>児童手当、児童扶養手当に関する事</u> 苫前町古丹別支所に関する事 <u>環境及び廃棄物に関する事</u> <u>交通安全及び防犯に関する事</u> <u>住民組織及び消費生活に関する事</u> <u>男女平等参画に関する事</u>

<p>保健福祉課（しあわせ係、けんこう係）</p> <p>社会福祉に関すること 介護保険に関すること 地域保健に関すること <u>生活衛生に関すること</u></p>	<p>保健福祉課（福祉係、保健係）</p> <p>社会福祉に関すること 介護保険に関すること 地域保健に関すること</p>
<p>農林水産課（農政係、水産林務係）</p> <p>農林、畜産に関すること 農地に関すること 水産に関すること</p>	<p>農林水産課（農政係、水産林務係）</p> <p>農業、林業及び水産業に関すること 農地に関すること</p>
	<p>商工労働観光課（商工労働観光係）</p> <p><u>商工業に関すること。</u> <u>労働及び就労支援（外国人受入れ含む。）に関する</u> <u>こと</u> <u>観光及び公園に関すること</u> <u>研究機関・企業誘致に関すること</u> <u>再生可能エネルギーに関すること</u></p>
<p>建設課（土木係、建築係、管理係、水道係、下水道係、事務係、風力発電係）</p> <p>道路、河川、その他土木に関すること 住宅及び建築に関すること 簡易水道に関すること 下水道に関すること 風力発電に関すること</p>	<p>建設課（技術係、管理係、風力発電係）</p> <p>道路、河川、その他土木に関すること 住宅及び建築に関すること 簡易水道に関すること 下水道に関すること 風力発電に関すること</p>

■教育委員会

旧	新
<p>教育委員会管理課（総務係、学校教育係）</p> <p>教育委員会の庶務に関すること 町立小中学校に関すること 苫前商業高校に関すること</p>	<p>教育委員会子ども教育課（子ども教育係）</p> <p>教育委員会の庶務に関すること 町立小中学校に関すること 苫前商業高校に関すること 児童・子育て等の支援、相談に関すること 保育、認定こども園、放課後児童に関すること</p>
<p>教育委員会社会教育課（社会教育係、文化スポーツ係、男女共同参画推進係）</p> <p>生涯学習に関すること 社会教育に関すること 文化財及びスポーツに関すること</p>	<p>教育委員会社会教育課（社会教育係）</p> <p>生涯学習に関すること 社会教育に関すること 文化財及びスポーツに関すること</p>

■農業委員会

旧	新
<p>（農政係、農地係）</p> <p>農業委員会の庶務に関すること 農地等の利用関係の調整に関すること 農業者年金に関すること</p>	<p>（農地係）</p> <p>農業委員会の庶務に関すること 農地等の利用関係の調整に関すること 農業者年金に関すること</p>

健康
ばんざい

『知っているつもりなのに、知らないうちに感染している』

今月の担当は 宮崎主任保健師です

冬にはインフルエンザやノロウイルスを中心とした感染症が流行します。正しい知識と予防行動で健康を守りましょう。

① インフルエンザ

感染力は非常に強く、約10人に1人が感染しています。流行のピークは1〜2月で、感染を防ぐには家庭や職場、さまざまな場所での対策が必要です。

② ノロウイルス感染症

ノロウイルスは主に経口感染で、ウイルスを含む牡蠣などを食べることで感染します。また、嘔吐物や排泄物に触れることで感染する可能性があります。正しい知識と予防行動で健康を守りましょう。

③ 予防接種を受ける。

インフルエンザが発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になることを防ぎます。その年によって流行するウイルスの型も変わるのので、毎年定期的に接種しましょう。

図のような正しい手洗い方法を心がけましょう。

① 十分な睡眠とバランスの良い食事、免疫力を高める。

冬にはインフルエンザやノロウイルスを中心とした感染症が流行します。正しい知識と予防行動で健康を守りましょう。

ワクチンの効果は、一般的に5か月程度持続するといわれています。秋頃から接種を始めて、ピークの時期に効果が出るようにしましょう。(接種回数・13歳以上は1回、13歳未満は2回)

② ノロウイルス感染症

ノロウイルスはアルコール消毒や熱への抵抗力があり、インフルエンザと同様に感染力は非常に強いです。年間を通して発生し、毎年11〜1月頃に流行します。

人の手指や食品などを介して感染し、嘔吐・下痢・腹痛などの症状を引き起こします。また、一度かかっても何度も感染することがあるので、注意が必要ですよ。

③ 正しい予防のポイント

① 人からの感染を防ぎ、感染を拡大させない。

※RSウイルス感染症にも注意！
RSウイルスは目や鼻、口の粘膜から感染し、感染力は非常に強いです。主に秋から冬頃に流行します。

発熱や鼻水など風邪と同じような症状で、大人の場合は軽い風邪で済むことが多いです。小さい子(乳幼児)の場合は、気管支炎や肺炎など重症化しやすく、予防するワクチンもないため、日常生活での予防が大切です。

④ 日常からできる予防方法

・ 手洗いを徹底する
・ 身の周りのものをこまめに消毒する

ウイルスがおもちゃなどに付着すると、4〜7時間は感染力を持つといわれています。赤ちゃんは何でも口に入れるので、家族で風邪を引いている人がいるときは、特にこまめに消毒しましょう。

・ 流行の時期は人混みを避ける
・ 周囲の大人が風邪を引いたらマスクを着用
・ 軽い風邪でも油断せず、唾液や鼻水が飛び散らないように気をつけましょう。

ノロウイルスは主に経口感染で、ウイルスを含む牡蠣などを食べることで感染します。家庭では、ウイルスを含む便や嘔吐物に触れた手指で食品を扱い、二次感染を起こすことが多いです。そのため、手洗いで手指に付着しているノロウイルスを減らすことが有効です。インフルエンザの予防と同様に、正しい方法で手洗いをしましょう。

頻繁に手で触れるものは清潔を保つようにしましょう。また、ドアノブや手すり、トイレなど、共有で使っている場所の除菌や消毒も大切です。家庭や集団でノロウイルスが発生した場合、便や嘔吐物を適切に処理し、感染を予防する必要があります。便や嘔吐物には大量のノロウイルスが含まれていることがあるので、必ずマスクや手袋をして素早く処理しましょう。

② 食品をしっかりと加熱して、食品からの感染を防ぐ。

加熱して食べる食材は中心部までしっかりと火を通しましょう。

まな板や包丁などの調理器具、食器、付近などは清潔にし、熱湯(85℃以上)で1分以上の加熱消毒が有効です。

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・ 爪は短く切っておきましょう
・ 時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をめらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのばすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

石けんを洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。